

<最終目標> **グローバル社会に生きる英会話力と最難関大学入試突破の英語力育成**

<p>1.今年度の達成目標</p>	<p>英検準 1 / 2 級合格 GTEC (750~950) 進研模試 (63~68) 語彙力 (5,000~6,000)</p>	<p>担当教師,</p>
<p>2.英語科の指導戦略</p> <p><授業の指導戦略></p> <p>(1) 魅力ある学習指導の展開 (2) 2 教師による個別指導の徹底 (3) i-pad を利用した多彩な授業展開 (4) Interactive 活動による表現力の育成 (5) 創作プリント等による基礎基本の徹底</p> <p><授業外の指導戦略></p> <p>(1) 英会話教室の計画的実施 (2) 英検対策早朝講習の実施 (3) 英検や GTEC への集中講座 (4) 予習復習ノートの徹底</p> <p><関連行事への参加></p> <p>(1) ユネスコ活動への参加・ (2) 対外的活動への積極的参加 (3) 校内教科行事の実施・・</p> <p><各種実力試験の実施></p> <p>(1) 英語検定試験・・・・・ (2) GTEC・・・・・ (3) 進研模試、河合模試・・</p>	<p>理論と実践を踏まえた準備万端の授業を展開します。</p> <p>生徒の特性を踏まえた“楽しくて”“分かる”授業を展開します。</p> <p>担当教師による個別指導を徹底し、生徒の学力を最大限に伸ばします。</p> <p>i-pad による英会話・英作文・読解を行い、高度な英語力を身につけます。</p> <p>Information Gap Game, Interview Game, Daily Conversation を行い、表現力を高めます。</p> <p>授業用プリントの活用、スパイラル学習、リターン学習による基礎学の完全習得を徹底します。</p> <p>週 2 回「能力別英会話講習」を実施し、英会話力や表現力を育成します。</p> <p>週 3 回早朝「英検ドリル」を計画的に実施し、上位級の取得を目指します。</p> <p>英検対策講座・GTEC 対策講座・Benesse 集中ゼミを行い、万全を尽くします。</p> <p>家庭学習を継続的に実施し、学習に対する主体性を育てます。</p> <p>ユネスコ活動を計画的に行い、国際的感覚や英会話力を育てます。</p> <p>公開講座・文化祭・本校説明会等で多彩な英語活動を行い、表現力を養います。</p> <p>校内スピーチコンテストの参加や英単語グランプリを実施します。</p> <p>年 3 回(6 月、10 月、1 月)実施されますが、全部受験します。</p> <p>年 2 回受験し、英語力を判定します。</p> <p>年 5 回受験し、英語力を判定します。</p>	
<p>3. 指導教科書</p>	<p>PRO-VISION II (桐原書店)</p>	
<p>4. 補助教材</p>	<p>PRO-VISION II ワークブック・Next Stage(桐原書店)、速読英単語 (Z 会)</p>	
<p>5. 評価・評定の方法</p>	<p>* 「英語演習 I」と「CommunicationⅢ」を分けて評価します。 * 成績は、定期テスト・提出物・平常の取組を総合して評価します。</p>	
<p>6. 成績の付け方</p>	<p>(1) 日頃の観察や面接試験で「15 点 / 15%」を換算します。 (2) 定期考査「観点別のテスト」で「85 点満点 / 85%」を換算します。</p> <p>* コミュニケーションへの意欲・関心・・・・・ 10 点 * 外国語表現力 (話す・書く力)・・・・・ 25 点 * 外国語理解力 (読み・聞く力)・・・・・ 25 点 * 文化・言語についての知識・理解・・・・・ 25 点</p>	

《生徒諸君へ》

- (1) 「家庭学習」・・宿題、予習、復習を必ず行い、課題を期日内に提出してください。
- (2) 「NHK ラジオ中高生の基礎英語 in English」を毎日聞き、ノートに本文を写してください。
- (3) 「持ち物」・・教科書、ノート、英和辞典（電子辞書も可）、速読英単語、Next Stage を毎日持参してください。

達成目標		《教科書、教材》	
「英検」(2級/準1級) 社会的な事象を理解し、表現することができる。 「態度」 社会問題への関心、課題意識のある授業態度、自立的な学習習慣が確立できる。 「GTEC」(900)長い英文を聞き・読み、その概要や要点を把握することができる。 「学習指導要領」話したり意見の交換をしたりすることや、簡潔に書くことなどの統合的な言語活動を行う。		PRO-VISION II、Next Stage 速読英単語(Z会) (L: Listening S: Speaking R: Reading W: Writing)	
月	行事(目標)	English Communication III(4時間/6時間)	月別達成目標 (Can DO)
4	ステージサポート	Lesson1 The Freedom to Be Yourself (715words) 題材: 生き方 形式: エッセイ Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: 旅をしたい場所についての会話を聞く。 S&W: 理想の旅について、順を追って説明する。 R: Get the picture に正しく答えられる。 態度: 批判的な思考で分析しようとする
5	中間考査	Lesson2 Are You Really a Sloth? (707words) 題材: 動物 形式: 説明文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: 絶滅した動物についての説明を聞く。 S: 各 Section の概要を Q&A で確認できる。 R: 各 Section の背景を踏まえて読解できる。 W: 比較・対照のパラグラフを書くことができる。
6	英検	Lesson3 Mount Fuji – The Eternal Mountain (811words) 題材: 日本文化 形式: 説明文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: 日本の世界遺産を紹介するテレビ中継を聞く。 S: 地域の名所を紹介することができる。 R: Reading Skill を用いて、効果的に読める。 W: ウェブサイトを作ることができる。
7	期末考査 夏季講習1 GTEC	Lesson4 Handwriting in the Digital Age (831words) 題材: 社会 形式: 論説文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources:	L: 手書きかタイピングか、それぞれの意見を聞く。 S: 手書き・タイピングの是非について話し合う。 R: 本文を要約することができる。 W: 各 Section の感想文を書くことができる。
8	夏季講習2	Assignments for summer holiday Workbooks, writing essay, Listening practice Summer lectures	態度1: 課題に即した学習に進んで取り組む。 態度2: 夏季講座に進んで参加する。 態度3: 予習復習を行い、英語力を向上させようとする。
9	校内実力テスト	Lesson5 Designed to Change the World (904words) 題材: デザイン 形式: 説明文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources:	L: 製品のコマーシャルを聞く。 S: 既習事項暗記し、英問英答ができる。 R: 要点や概要を把握しながら読むことができる。 W: 製品を宣伝するポスターを作ることができる。
10	中間考査I 英検(2/準2級)	Lesson6 The First Olympics (903words) 題材: 歴史 形式: 説明文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: 古代オリンピックの専門家へのインタビューを聞く。 S: スポーツの名場面について、感想を述べる。 R: Reading Skill を用いて、速読することができる。 W: 本文の概要をまとめて書ける。
11		Lesson7 The Dark, Mysterious Universe Deep under the Ocean (844words) 題材: 自然科学 形式: 説明文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: 深海生物についての説明を聞く。 S: 漫画のセリフを考えて書く。 R: 本文の概要要点を読解することができる。 W: 本文の感想文を書くことができる。
12	中間考査II GTEC	Lesson8 The Story of the Teddy Bear (927words) 題材: ものづくり 形式: 説明文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: クリスマスプレゼントについてのインタビューを聞く。 S: いちばん嬉しかったプレゼントについて話す。 R: 本文の概要要点を読解することができる。 W: 本文の感想文を書くことができる。
	(冬季講習)	GTEC 対策講座	態度: GTEC に集中して取り組もうとする。
1	英検(2級) 進研模試	Lesson9 Laughter is the Best Medicine (956words) 題材: 心理学 形式: 説明文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: 笑いに関する格言を解説した講義を聞く。 S: Text の内容を Rewrite できる。 R: 本文の内容を速読することができる。 W: 笑いについての格言を作る。
2	共通テスト模試	Lesson10 The Underground Reporters (1165words) 題材: 戦争 形式: 物語文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	L: 本文について話し合われた会話を聞く。 S: 登場人物の状況があると仮定して考えを話し合う。 R: Reading Skill を用いて、速読することができる。 W: 本文の概要をまとめて書ける。
		Reading1 The Love Letter (1493words) 題材: 恋愛 形式: 物語文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	S: 内容に関して英問英答ができる。 R: Reading Skill を用いて、速読することができる。 W: 本文の概要をまとめて書ける。
3	期末考査 春季講習	Reading2 Humming Through My Fingers (1726words) 題材: 相互理解 形式: 物語文 Workshop: Summarizing, Listen & React / Grammar for Communication / Language Resources	S: 内容に関して英問英答ができる。 R: Reading Skill を用いて、速読することができる。 W: 本文の概要をまとめて書ける。

【教科名】 外国語 【科目名】 英語演習Ⅰ

1. 履修学年・単位数	2年・2単位	2. 選択等の種別	選択科目（一貫部文系）
3. 使用教材	(1) Vision Quest English Expression II Ace（啓林館） (2) Vision Quest English Expression II Ace Workbook（啓林館）		
4. 科目の特色	幅広い話題について理解し情報や考えなどを英語で伝える能力を伸ばすとともに積極的に意志疎通をはかろうとする態度を身につけます。 また、共通テスト対策も視野に入れ、語法問題から長文問題への対策をしていきます。		
5. 学習の目標	英文法を体系的に理解し、大学入試問題に耐えうる知識を得るため、既習項目の総復習および入試必須分野の知識を基礎から学び、演習問題を通して更なる理解を得ることが目標です。 また、大学等、上級学校への進路に対応できる力を身につけることを目標とします。		
6. 授業の内容と進め方	(1) 基本文を通して各課の文法項目を理解します。 (2) 各課の学習目標（文法項目）に関する演習問題を解きます。 (3) 各課の学習目標（文法項目）に関する和文英訳や自由英作文を理解します。		
7. 学習の留意点	授業内容を理解するために、予習を十分に行って授業に望むことが大切です。各課の内容を理解することは勿論、使われている構文・語彙等を把握すると共に、各設問を解いておくことが必要です。なお、分からないこと等はノートに抜き出し、授業中に質問できるように用意しておくことが大切です。		
8. 評価の観点	(1) 知識・理解 ・文法項目、語句、慣用句、表現方法などを理解し、使用できるかどうかを評価します。 ・文法項目、語句、慣用句、表現方法などを理解し、解答できるかどうかを評価します。 (2) 書く能力 ・読んだ対話文について、その概要や要点を理解して記述できるかどうかを評価します。 ・読んだ対話文について、自分の考えを整理して書けるかどうかを評価します。 ・書こうとする内容を整理して、大事なことを落とさないように書けるかどうかを評価します。 (3) 態度・意欲・関心 ・自らの意見や考えをもち、それを的確に文章にできるかどうかを評価します。 ・文法学習に関心を持ち、目的や場に合った適切な表現を学ぼうとしているかを評価します。		
9. 評価の方法	(1) 年間に5回実施される定期考査の成績で評価します。 (2) 授業中に出された課題等の提出物の状況や内容で評価します。 (3) 授業への出席状況で評価します。 (4) 授業に積極的に取り組んでいるか等で評価します。 (5) 校外模試の結果も参考にして評価します。		
10. 今年度の目標と対策	来年度の大学入試に備える為に一年をかけて、大学入試問題（GMARCH以上）に十分対応できるだけの語彙・文法知識・読解力・聴解力・英作文力・発話力等を身につけさせることを目標とします。4技能をバランスよく習得させるために、第二言語習得研究に基づいた最新の英語指導を実践します。高校生となれば、口頭による様々な活動を避ける傾向があるが、テキストの音読、要約、又は生徒自身の感想や意見等を英語で発表できるような指導を行います。		

【授 業 計 画】

学期	単 元	お も な 学 習 内 容	押さえるべき事柄 (到達度目標)
前 期	Part 1 : 文をデザインする ・ 主語を決める ・ 動詞を決める	・ 主語の決定／見えない主語の発見 ・ 主語になる名詞句／形式主語／ 無生物主語	文の種類を理解し、文型・ 時制に応じた適切な使い 分けをすることができる。 それぞれの主語の形、 意味、違いを理解し、適 切に使える。
	・ 動詞の形を決める ・ 助動詞を決めて、使う ・ 修飾語を加える ・ 比較、否定を表す	・ 自動詞と他動詞／群動詞／文型 ・ 使役動詞／知覚動詞 ・ 直接話法と間接話法／時制／ 能動態と受動態／助動詞／ ・ 関係詞／分詞 ・ 比較／否定／準否定／部分否定	自動詞と他動詞の意味、用 法を理解し、文章中で適 切に使える。 文の種類を理解し、文型 に応じた適切な使い分け をすることができる。 使役動詞・知覚動詞を使 った表現を活用できる。
後 期	Part 2 : 文章を組み立てる ・ 文と文をつなぐ ・ パラグラフを書く ・ 要点、要約	・ それぞれの文をつなぐ ・ パラグラフの構成等をそれぞれ書く ・ リーディング、リスニングの要約	主題を決め、様々な種類の 文章を書く。また、リー ディング・リスニングの 要点を捉えて、要約的 確に且つ与えられた字数 内で書くことができる。
	Part 3 : 英語で発信する ・ プレゼンテーション ・ ディスカッション ・ デイバート	・ 資料を探し、プレゼンテーションの 準備、実施 ・ ディスカッションの進め方、例など ・ デイバートの進め方、準備	与えられた話題について、 即興で話す。また、伝え たい内容を整理して論理 的に話す。 多様な考え方ができる話 題について、立場を決め て意見をまとめ、相手を 説得するために意見を述 べ合う。
随時進研模試等、校外模試の事前対策、事後指導を実施します。			